

平成 22 年度事業計画
—学会活動の更なる活性化と新法人への移行を目指して—
平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日まで

はじめに

不況の中、学会運営も厳しい状況下におかれているが、ここ 2 年間、学会活動の活性化と経費の削減に取り組んできた結果、新しい研究会の活動、学会大会における個人研究発表の増加、投稿論文の増加と質の向上など、学会活動は徐々にではあるが、活発化してきている。

平成 22 年度は新公益法人への移行という大きな節目を迎えている。移行申請を行うための準備を整えたとともに、公益事業としての学会の活動という視点からも更なる見直しと学会活動の活性化に取り組んで行く。

平成 22 年度においては、ITS (International Telecommunications Society) と合同で、学会大会、国際コミュニケーション・フォーラムを 6 月に開催する。また、常設研究会と特定研究会の別をなくし、研究会としてより充実した活動を目指す。地方での研究会、ビジネス懇談会などの開催も積極的に行う。事務経費においては一層の節減を行う。

1. すべての研究会を対象とした研究会のあり方に関する抜本的な見直し

平成 20～21 年度において、研究会活動の活性化を図るため、既存の 7 常設研究会に加え、特定研究会を新設し、活発な研究会活動を行いつつ、研究企画委員会で、研究会の在り方について議論し見直しを行った結果、平成 22 年度からは、常設研究会及び特定研究会を「研究会」として 1 本化し、更なる活動の活性化を目指す。平成 22 年度は 14～15 研究会で活動を行い、55 回の研究会の開催を予定している。

- * 別紙 1 「研究会の改革内容と平成 22 年度研究会一覧」
- * 別紙 2 「平成 22 年度事業開催スケジュール」

2. 第 27 回学会大会及び総会・第 27 回国際コミュニケーション・フォーラム : ITS (International Telecommunications Society) 合同開催

平成 22 年度、第 27 回学会大会及び総会は、第 27 回国際コミュニケーション・フォーラムと合わせて、早稲田大学国際会議場において 3 日間開催する。また、基調講演、パネル・ディスカッションなど 28 日に開催されるシンポジウム部分と 27 日の懇親会については、ITS (International Telecommunications Society) と合同で行う。シンポジウムには米国及び欧州から情報通信研究分野第一人者を招いて開催される。

【開催日時】 平成 22 年 6 月 26 日 (土)、27 日 (日)、28 日 (月)

【会 場】 早稲田大学国際会議場 (東京都新宿区西早稲田 1-6-1)

【テ ー マ】 「文化、コミュニケーション、最先端技術 —情報通信の未来—」(仮)

【プログラム】 総会、基調講演、シンポジウム、個人研究発表、研究会報告、ポスターセッション

- * 別紙 3 「第 27 回学会大会・第 27 回国際コミュニケーション・フォーラム プログラム」

3. 学会誌の発行

学会誌を年 4 回 (5 月、9 月、12 月、3 月) 発行する。近年学会誌への投稿は徐々に増えており、

今後は一層の質の向上も目指していく。今年も学会大会の個人研究発表者へ積極的に投稿を呼びかける。投稿数の増加にともない査読の負担が増えているが、会員の協力を要請しながら、査読者選定の迅速化に取り組んでいく。また、今後学会誌のデジタル化も徐々に進める。

4. 情報通信ビジネス懇談会

平成 20 年 4 月に新設した「情報通信ビジネス懇談会」は 3 月までに 16 回開催され、賛助会員を始め幅広い会員に好評であり、平成 21 年度は大阪でも開催された。平成 22 年度は引き続き、情報通信ビジネスをめぐる情報交換の場として、関西地区での開催を含め、年 8 回の開催を予定している。

* 別紙 2 「平成 22 年度事業開催スケジュール」

5. 情報提供事業

(1) ホームページの改善

学会ホームページの改善に伴い、ホームページのアクセス数も伸びてきている。今後も会員のみならず、情報通信に興味のある人々にとって、有用なサイトとするべく、更なる改善を図り、理事の紹介ページ、新刊著者のコメント、教員募集の紹介などを掲載記事の充実を図る。英文サイトについても拡充を図る。

(2) メールマガジンの発行

会員および希望者に向け、メールマガジンを週 1 回程度発行している。今後も、研究会の案内、報告などよりタイムリーな情報を随時発信していく。合わせて配信希望者のメールアドレスの登録を広く呼びかける。

7. 関西支部活動

(1) 支部大会

関西支部会員の研鑽と相互交流を図る目的で例年通り、支部大会を秋に開催する。平成 22 年度は、秋に国際コミュニケーション・フォーラムが開催されないこともあり、関西支部大会への参加を広く呼び掛けることとする。

(2) 研究会の開催

情報文化研究会、マルチメディア研究会を支部主催でシンポジウム形式により各 2 回開催する。

* 別紙 2 「平成 22 年度事業開催スケジュール」

8. 学会活動の地方への展開について

学会活動の首都圏及び関西圏以外の地域への展開を図る一環として、平成 22 年度も地方での研究会を行うこととし、地元の学会員の企画による研究会等の開催を積極的に勧奨し、支援する。

9. 公益法人制度改革への対応について

新法人への移行について、パブリックコメントにより会員からの意見を求めながら、検討及び申請の準備を進め、平成 22 年度中の移行を目指す。

別紙1 研究会の改革内容 及び 平成22年度研究会一覧

研究会改革内容

研究会がより活発に活動できるよう研究会の種類を以下の3つにわけ、ポイント制を取り入れ、各研究会は2年ごとに見直しを行う。

(1) 設置研究会について

研究会

- ・理事会及び研究企画委員会によって承認を受け、設置
- ・研究会数は15程度を上限とする
- ・2年ごとに見直し
- ・主査1名、幹事2名（任期2年、主査は再任可）

臨時研究会

- ・研究企画委員会の了承を得て、設置
- ・1回のみ、もしくは期間限定

特別プロジェクト委員会

- ・理事会及び研究企画委員会の発案により必要に応じて設置

(2) ポイント制について

研究会活動を活動内容と活動結果に分け、それぞれについて指標化し、一定の基準を設け、そのガイドラインに沿って、活動を支援する。なお、残念ながら、2年間にわたり活動が基準以下の場合には、支援の枠から外すことにする。なお、新しい研究会については、委員会の判断で適宜募集する。

平成22年度研究会一覧

研究会名	研究会主査
情報通信法制・政策研究会	主査：服部孝章 幹事：清家秀哉
情報経済研究会	主査：浅井澄子 幹事：内山 隆
国際情報研究会	主査： 幹事： (調整中)
情報社会研究会	主査：中村広幸 幹事：井村 保・柴田邦臣
情報文化研究会	主査：中野幸紀・岡田朋之 幹事：山西宏明
マルチメディア研究会	主査：塚本勝俊
情報行動研究会	主査：三上俊治 幹事：吉井博明・橋元良明
情報通信文明史研究会	主査：押田榮一 幹事：中野幸紀・松田裕之
モバイルコミュニケーション研究会	主査：藤本憲一 幹事：富田英典・岡田朋之
情報知財研究会	主査：鈴木雄一 幹事：玉井克哉
情報社会システム研究会	主査：清原聖子 幹事：上田昌史・李 洪千
間メディア社会研究会	主査：遠藤 薫 幹事：木村忠正
メディア集中に関する研究会	主査：中村 清 幹事：豊嶋基暢・山田 肇
地域メディア研究会	主査：上原伸元 幹事：並木志乃・金田英郎
ICT 将来政策研究会	主査：土屋大洋・秋吉美都 幹事：箆島専・高崎晴夫

新設の研究会主旨

研究会名	研究会主旨
<p data-bbox="212 275 467 309">地域メディア研究会</p> <p data-bbox="196 360 392 394">主査：上原伸元</p> <p data-bbox="196 405 533 439">幹事：並木志乃・金田英郎</p>	<p data-bbox="571 275 1444 450">ケーブルテレビ、各種無線メディアなどの地域レベルでの情報発信を支えるネットワークは多様になった。本研究ではそのような状況を明らかにするとともに、地域メディアの活性化、市民レベルの地域メディアとのかかわりあいについて議論を進めていきたい。</p>
<p data-bbox="204 470 480 504">I C T 将来政策研究会</p> <p data-bbox="196 600 533 633">主査：土屋大洋・秋吉美都</p> <p data-bbox="196 645 507 678">幹事：箆島専・高崎晴夫</p>	<p data-bbox="571 470 1444 689">クラウドコンピューティング化の進展といったネットワーク技術の発達や、Web 上でアプリケーションやコンテンツがシームレスに連携する、現在の Web2.0 に続く新たな情報通信時代（以下「Web3.0 時代」という。）の到来が見込まれているところ、今後の I C T 利活用に関する将来展望等について研究する。</p>

別紙2 平成22年度事業開催スケジュール

日	曜	開催事業名	テーマ	発表者	会場
4月					
19	月	情報通信ビジネス懇談会	オバマ大統領の電子政府は新産業を生むのかーオバマ大統領のネット戦略ー	横江公美 (PACIFIC21 代表)	マルチメディア振興センター
未	定	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	中村清(早稲田大学)	東洋大学大手町サテライト
未	定	情報知財研究会	第1回研究会	未定	東京大学先端研知財大部門丸の内分室
未	定	ICT 将来政策研究会	未定	未定	未定
未	定	地域メディア研究会	兵庫県のケーブルテレビ・ローカルメディアの視点から	脇浜紀子(読売テレビ)	慶應義塾大学
未	定	ICT 将来政策研究会	未定	未定	未定
5月					
17	月	情報通信ビジネス懇談会	未定	未定	マルチメディア振興センター
22	土	情報社会研究会	3D(立体)映像の現状とデモンストレーション	中村広幸(芝浦工業大学)	芝浦工業大学
未	定	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	山田 肇(東洋大学)	東洋大学大手町サテライト
未	定	モバイルコミュニケーション研究会	モバイルARの展開	(ソフトバンクテレコムに依頼)	関西大学心齋橋オフィス
未	定	マルチメディア研究会	未定	未定	未定
6月					
26 ～ 28	土 ～ 月	学会大会	総会、基調講演 パネル・ディスカッション 個人研究発表 研究会報告、ポスターセッション ITS との合同開催	(詳しくは学会大会案内を参照ください)	早稲田大学国際会議場
26	土	情報社会研究会	ウェブコンテンツとしての3D(立体)映像	中村広幸(芝浦工業大学)	早稲田大学(学会大会)
26	土	情報社会システム研	政治・選挙分野における	李洪千(慶應義塾)	早稲田大学(学会大

		研究会	ICT の活用と市民の参加について (仮)	大学 SFC 研究所) 他 2 名予定	会)
26	土	情報行動研究会	2010 年 WIP 調査報告ーインターネットとモバイルインターネットの利用と影響	三上俊治(東洋大学)、橋元良明(東京大学)、遠藤薫(学習院大学)、吉井博明(東京経済大学)、木村忠正(東京大学)、小笠原盛浩(東京大学)、石井健一(筑波大学)	早稲田大学(学会大会)
26	土	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	Eli Noam (コロンビア大学)	早稲田大学(学会大会)
26	土	間メディア社会研究会	未定	未定	早稲田大学(学会大会)
26	土	地域メディア研究会	ケーブルテレビをめぐる現状 (仮)	未定	早稲田大学(学会大会)
26	土	モバイルコミュニケーション研究会	Hybrid Reality Game とモバイル・コミュニケーション	富田英典(関西大学) 他	早稲田大学(学会大会)
26	土	ICT 将来政策研究会	未定	未定	早稲田大学(学会大会)
未	定	情報知財研究会	第 2 回研究会	未定	東京大学先端研知財大部門丸の内分室
7 月					
26	月	情報通信ビジネス懇談会	未定	未定	マルチメディア振興センター
未	定	情報経済研究会	未定	未定	未定
未	定	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	市川芳治(日本放送協会)	東洋大学大手町サテライト
未	定	情報社会システム研究会	「韓国の市民メディア活動 (仮)」	玄武岩(北海道大学)	マルチメディア振興センター
未	定	情報文化研究会	未定	未定	未定
8 月					
未	定	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	林紘一郎(情報セキュリティ大学院大学)	東洋大学大手町サテライト

9月					
4 (or5)	土	情報社会研究会	3D(立体)映像アーカイブの可能性 (社会情報学会(研究会)との共同開催(交渉中))	未定	長崎県立大学
未	定	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	未定	東洋大学大手町サテライト
未	定	情報知財研究会	第3回研究会	未定	東京大学先端研知財大部門丸の内分室
27	月	情報通信ビジネス懇談会	未定	未定	マルチメディア振興センター
未	定	情報経済研究会	未定	未定	未定
未	定	情報通信文明史研究会	「新聞史」かわら版から近代新聞まで	築瀬重喜(朝日新聞大阪本社、関西大学) 予定	関西学院大学大阪梅田キャンパス
未	定	間メディア社会研究会	未定	未定	未定
未	定	地域メディア研究会	1980年代の地域情報化政策の総括(仮)	未定	慶應義塾大学
10月					
18	月	情報通信ビジネス懇談会	未定	未定	マルチメディア振興センター
未	定	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	浅利光昭(メディア開発綜研)	東洋大学大手町サテライト
未	定	情報社会システム研究会	地上デジタル放送の進展と地域情報化政策(仮)	調整中	明治大学(予定)
未	定	モバイルコミュニケーション研究会	Google Phoneの展開	(NTT docomoに依頼)	関西大学東京オフィス
11月					
未	定	情報社会研究会	地域情報と3D(立体)映像 (社会情報学会中部支部との共同開催(交渉中))	未定	名古屋大学
未	定	情報知財研究会	第4回研究会	未定	東京大学先端研知財大部門丸の内分室
未	定	メディア集中に関する研究会	集中度の国際比較研究	城所岩生(成蹊大学)	東洋大学大手町サテライト
未	定	情報通信文明史研究会	「放送史」無線電話傍受	兼坂諦一(元	関西学院大学大阪

		会	から政府介入まで	NHK 放送文化研 究所) 予定	梅田キャンパス
未	定	間メディア社会研究 会	間メディア社会の国際比 較	未定	未定
未	定	地域メディア研究会	ワンセグ放送のサービス 開発動向 (仮)	未定	慶應義塾大学
12 月					
20	月	情報通信ビジネス懇 談会	未定	未定	マルチメディア振 興センター
未	定	メディア集中に関す る研究会	集中度の国際比較研究	未定	東洋大学大手町サ テライト
未	定	情報経済研究会	未定	未定	未定
未	定	情報社会システム研 究会	医療情報分野における ICT の発展について (仮)	依頼中	マルチメディア振 興センター (予定)
未	定	マルチメディア研究 会	未定	未定	未定
1 月					
未	定	メディア集中に関す る研究会	集中度の国際比較研究	未定	東洋大学大手町サ テライト
未	定	情報知財研究会	第 5 回研究会	未定	東京大学先端研知 財大部門丸の内分 室
未	定	間メディア社会研究 会	未定	未定	未定
2 月					
未	定	メディア集中に関す る研究会	集中度の国際比較研究	未定	東洋大学大手町サ テライト
未	定	情報経済研究会	未定	未定	未定
未	定	モバイルコミュニケ ーション研究会	クラウドコンピューティ ングとモバイル	未定	関西大学心斎橋オ フィス
21	月	情報通信ビジネス懇 談会	未定	未定	マルチメディア振 興センター
未	定	情報文化研究会	未定	未定	未定
3 月					
未	定	メディア集中に関す る研究会	集中度の国際比較研究	未定	東洋大学大手町サ テライト
28	月	情報通信ビジネス懇 談会	未定	未定	マルチメディア振 興センター

* 上記スケジュールは 3 月現在開催が決まっているものです。今後開催予定が決まったものから掲載し

ていきます。

- * また、スケジュールおよび内容は、変更される場合があります。
- * 変更内容はそのつど更新し、ホームページ等でご案内いたします。

別紙3

第27回学会大会・第27回国際コミュニケーション・フォーラム プログラム

日時：平成22年6月26日（土）27日（日）、28日（月）

会場：早稲田大学（国際会議場）

テーマ：「文化、コミュニケーション、最先端技術 ―情報通信の未来―」（仮）

プログラム：

1日目：6月26日（土）

研究会報告

ポスターセッション

2日目：6月27日（日）

個人研究発表

・アーリーバード（大学院生の部）

・個人研究発表（一般の部）

ポスターセッション

総会

懇親会

3日目：6月28日（月）

基調講演

・Eli Noam（米国・コロンビア大学教授）

・Martin Cave（英国・ウォーリック大学教授）

パネル・ディスカッション

・Eli Noam（米国・コロンビア大学教授）

・Martin Cave（英国・ウォーリック大学教授）

・境真良（経済産業省・情報U国際戦略情報分析官）

・平田正之（㈱情報通信総合研究所・代表取締役社長）

・今川拓郎（総務省・情報通信行政局・企画官）

モデレーター

・中村清（早稲田大学国際教養学部教授）

*ITS(International Telecommunication Society)との一部合同開催となる。合同開催とするのは、27日の懇親会（レセプション）と28日の基調講演、パネル・ディスカッション。

実行委員：中村清、三友仁志、縣公一郎、加納貞彦、大塚時雄、田尻信行、永野寛